

令和6年度

相談対応力^{向上}研修会

開催要項

1. 趣 旨

累犯障がい者等のさらなる再犯を防止し、社会復帰を支えるためには、矯正施設入所後から社会復帰に至るまで、支援者同士がこれまで以上につながりを持ちながら支え伴走していく体制づくりが必要と考えます。そのために、本研修は“立ち直り”に係る関係機関が互いの役割を再認識し、連携を密にして、累犯障がい者等が安心安定的に健全な社会の一員として定着するようなシームレスな支援を行っていくことを目的に共に学ぶ場とします。

2. 日時・会場

令和7年2月28日（金） 9：50～17：00

長崎県総合福祉センター5階 大ホール（長崎市茂里町3-24）

※オンライン参加も可能（Zoom）

3. 参加対象

○相談員・支援員

（生活福祉資金、生活困窮者自立支援事業、日常生活自立支援事業、法人後見事業、生活保護（行政機関）他）

4. 参加費 無料

5. 講 師

① 半田市社会福祉協議会 事務局次長 前山 憲一 氏

<プロフィール>

1964年 三重県出身。

1990年 日本福祉大学社会福祉学部Ⅱ部卒業。

同年 医療法人鴻池会（奈良県）に入職。老人保健施設デイケアの相談・介護職を皮切りに、MSW・PSW・介護支援専門員などに従事。

2003年 半田市福祉部福祉課と嘱託契約。主に障害のある人々の相談支援に従事。

2007年 社会福祉法人半田市社会福祉協議会に入職。

地域包括支援センター所長などを経て現職。

この他に日本福祉大学非常勤講師（ケアマネジメント演習）、NPO 法人知多地域権利擁護支援センター理事、NPO 法人野中ケアマネジメント研究会理事、

合同会社 HAGKUMI（ハグクミ）フェロー。

- ② 長崎県地域生活定着支援センター
- ③ 長崎刑務所
- ④ 長崎保護観察所

6. プログラム（予定）

時間	研修内容
9：30～	開場・受付
9：50～10：00	開会、オリエンテーション
10：00～12：00	講義「累犯障がい者等の再犯防止のための支援」 講師：①長崎県地域生活定着支援センター ②長崎刑務所 ③長崎保護観察所
12：00～13：00	昼食休憩
13：00～17：00	事例検討の進め方 グループワーク「累犯障がい者等への支援 事例検討会」 講師：愛知県半田市社協 事務局次長 前山憲一氏

※昼食休憩以外にも、適宜休憩を設けます。

7. 申込方法・締切

2月19日（水）までに下記申込サイト（カスタムフォーム）からお申込みください。

URL：<https://customform.jp/form/input/201684>

8. お問い合わせ先

長崎県社会福祉協議会 生活支援課（担当：久家、福島）

〒852-8555 長崎市茂里町 3 番 24 号 TEL 095-846-8639

E-mail shikin@nagasaki-pref-shakyo.jp